

戸田地区小中一貫校 推進委員会たより No.8

令和元年7月 発行
沼津市教育委員会事務局 教育企画課
所在地：沼津市御幸町 16-1
電話：055-934-4821
FAX：055-931-8977
E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

日頃より本市の教育行政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
昨年度の推進委員会では、5回にわたり一貫校化に向けた話し合いを重ねてきました。令和元年度は、年間4回の開催を予定しています。
今号では、7月3日（水）に開催した第1回推進委員会の様子を中心にお知らせします。



令和元年度第1回推進委員会の協議内容について

これまでの取組や今後のスケジュールの確認後、昨年度から検討を始めた「校名」「校歌」「校章」「制服等」について、協議を進めました。



第1回地区推進委員会での協議内容は以下のとおりです。

1 校名（呼称）…「沼津市立戸田小中一貫学校」で進めていきます！

令和3年4月から、戸田小と戸田中は、施設一体型の小中一貫学校としてスタートします。正式な法令上の学校名（公簿などで使用）は、一貫校開校後も「沼津市立戸田小学校」「沼津市立戸田中学校」ですが、小学校と中学校を一体的なものとして管理運営することから、現在、開校に向けて、校名（正確には「呼称」）を決めていくこととしています。

昨年度の推進委員会で、校名は、事務局案の「戸田小中一貫学校」でよいのではないかという意見があり、保護者アンケートを行った上で決定していくことを確認しました。

今年5月、戸田小と戸田中、へだっこセンターの保護者を対象に行ったアンケート調査では、ほとんどの御家庭から回答をいただきました。結果としては、回答の97%以上が、事務局案「沼津市立戸田小中一貫学校」を支持するものでした。今回の推進委員会では、その報告を行い、今後事務局案で手続きを進めていくことを確認しました。

2 校歌…作詞・作曲をお願いできる地元ゆかりの方を！

昨年度の推進委員会の話し合いから、現在の戸田小と戸田中の校歌の歌詞の中で残したい言葉やフレーズ、新しい学校の校歌に取り入れたい言葉を選び、また、校歌に込めたい思いや願いなどを児童生徒から募集し、推進委員会で検討した上で、教育委員会が決定していきます。具体的な取組は2学期以降となります。

来年度、作詞や作曲を専門家に依頼する予定であるということに対し、委員からは、「地元ゆかりのある方をお願いすることが望ましい」という意見が出されました。心当たりのある方がいらっしゃいましたら、教育企画課まで是非お知らせください。

*これまでの取組みは、沼津市ホームページに掲載しております。→



3 校章…現在の戸田小の校章のデザインを元に進めていきます！

昨年度の推進委員会において、新しい学校の校章は、戸田小と戸田中の校章、旧戸田村の村章をモチーフに作っていくという方向性を確認し、戸田小と戸田中の児童生徒からデザインを募集しました。3月に開催した第5回の推進委員会では、応募のあったデザイン案から候補となる作品を絞る中で、戸田小や戸田中の校章や旧戸田村の村章のデザインの完成度の高さやバランスのよさが改めて見直されました。その後、今年度に入り、事務局内で検討を進め、最終的に「戸田小の校章を生かし、中央に旧戸田村の村章でデザイン化された『戸田』の文字を入れる案」を事務局案とすることとしました。

今回の推進委員会では、事務局案で進めていくことを確認しました。委員からは、色の組み合わせや、図柄や色に込める意味などに関する意見、校章が使われる場所などについての質問が出されました。



【今回の推進委員会での確認事項・今後の進め方】

- ・現在の戸田小学校の校章のデザインを生かす。
- ・中央に、旧戸田村の村章でデザイン化された「戸田」の文字を入れる。
- ・中央の「戸田」の文字は、橋をイメージしたオレンジ色とする。
- ・周囲（巴やペン先のような部分）は、ブルーを基調とした色とする。
- ・色の組み合わせの異なる数点の候補を提示し、戸田小と戸田中の児童生徒から意見を聞く。（意見の集約方法は学校が決める）
- ・児童生徒の意見をもとに、教育委員会が決定する。
- ・決定後は、専門家や専門業者に委託し、今年度中の完成を目指す。

4 制服等…採否・着用学年は保護者アンケートで！

今回の推進委員会では、他県の公立校で採用されている制服をいくつか集め、実際に手に取って見ながら協議を行いました。「家で簡単に洗濯できる素材の物がよい」「小学生は1年生からではなく途中からでよいのではないか」「9年間のトータルコストは、私服よりも制服の方が抑えられる」という意見がありました。また、制服の採否については、現在戸田中で採用されている詰め襟学生服とセーラー服から、一貫校の開校に合わせて、制服を変えていく（新しくする）方向で進めてはどうかというまとめとなりました。



今後、2学期以降となりますが、生地や材質の違いによる価格比較や、9年間の制服と私服のトータルコストの違い、防寒対策やLGBTs（性的少数者）への配慮などの観点や他の一貫校における小学生の着用状況などに関する資料を事務局で作製し、保護者の皆さんに提示した上で、採否や着用開始学年に関するアンケート調査を実施する予定です。最終的にはアンケート結果をもとに学校が決定します。決定後の進め方については、改めてお伝えします。

今年度の推進委員会は、今回を含めて4回の開催を予定しており、検討事項に関する協議を中心に行っていきます。保護者や地域の皆さんには、この推進委員会たよりを通してその様子をお伝えするとともに、必要に応じて、一貫校化に向けた取組状況をお伝えする方法について考えていきたいと思っております。御意見やお気づきの点などがありましたら、教育企画課へ御連絡ください。